

日韓アジア基金ニュースレター発送作業に参加して

高校2年生 キムヨンフン

「ニュースレターの発送作業」と初め聞いた時、正直に言うとただの単純作業で決して楽しい作業になるとは期待していませんでした。しかし今の僕は、予想外の経験をしてこの感想文を書いています。実は本当にいい経験だったのです。自己紹介、発送作業、デニーズでの食事など、当日のボランティアは僕に非常に良い思い出を抱かせてくれました。



わき目も振らずに支援者の皆さんへのコメントを書いています。

仕事はカンボジアで黒版を作るのにお金を寄付した人たちに感謝のメッセージとニュースレターを発送する作業でした。カンボジアでは黒版が無くて困るって言うことを聞いて胸が痛みました。ここ日本や韓国などでは勉強に必要な条件は十分にあるにもかかわらず一生懸命勉強しない学生[僕を含めて]が多いのに反省もしました。

何よりも、勉強をすることを楽しみにしている、幸せな表情で黒版を待っているカンボジアの子供たちを考えながらニュースレター発送作業に任じました。

僕はあの日目覚めました。本当にいいボランティアとは、表面的に楽しいものじゃなくて、心から心への愛の伝達だと言うことだと言うことを。ニュースレター発送作業は知らない人の目にはただのつまらない労働に見えるかも知れません。でも、内面的には決してそういうことじゃなく何よりも価値ある事で、終わった時は最高の達成感を与える仕事だと僕は思います。

あと、友達を作る機会にもなったし、たくさんの人達と会うこともできました。仕事が終わってのデニーズでの食事もいつもより美味しかったと思います。そのうえ、スタッフさんたちとも話して花が咲き楽しかったです。

来年機会があれば、もう一度参加するつもりです。本当に良い経験をありがとうございました。